

鶴岡市ボランティアセンターだより

発行・お問い合わせ
鶴岡市社会福祉協議会
鶴岡市ボランティアセンター
〒997-0033 鶴岡市泉町 5-30
Tel: 23-2970 Fax: 23-9110
E-mail: shk-vol2@shk01.jp



学生たちのボランティア活動③



今年度は、鶴岡市内の高校生など学生が地道に取り組んでいるボランティア活動を紹介しています。コロナ禍で、福祉施設での活動等はまだまだ以前のようにできない状況にありますが、学生たちが工夫をしながら新たな活動も含め様々な取組を行っております。今回は次の2つの部活と学校を紹介いたします。

鶴岡中央高校 ボランティア・インターアクト部

～障がい者や児童との交流も～

福祉や地域イベントにも協力！

コロナ禍、中央高校のボランティア・インターアクト部では、さまざまなボランティア活動に取り組んでいます。青色駐車場ペンキ塗り、ノーマライゼーション親善卓球大会の手伝い、温海さくらマラソン大会のボランティアスタッフ等々…。中でも、児童館では子どもたちと一緒に、おやつなどいろいろなものを作って、楽しく交流していました。



▲児童館でおやつ作り（コロナ禍前）

活動に役立てたいと「手話」を学ぶ！



▲聴覚障がい者が講師です

手話を学ぶ活動も取り入れています。聴覚障がいがある人と、手話通訳者を講師に迎えて直にふれあいがながら手話を学んでいます。

ボランティア活動や日常の暮らしの中で、聴覚障がいがある人と接するかもしれない…そんな想いから、

活動した生徒より

ボランティア活動に参加することで、様々な年齢の方と関われるので、コミュニケーションの向上に役立ってます。

鶴岡工業高等専門学校（高専）

～飛島で家電修理や環境整備活動～

高専生の日頃の学習成果を活かして！

山形県唯一の離島「飛島」には電気店がないことから、日頃の学習を活かして家電修理を無償で行い、潮風害や立地問題、超高齢化という島独特の課題の解決を目指しています。



▲島民から頼りにされてます！

平成22年から継続して取り組んでいる鶴岡高専ならではの、素晴らしい活動です

家電修理の他にこんな活動も！

家電修理は、掃除機・換気扇・扇風機・ストーブなど。他にも、飛島ではリヤカーのタイヤ交換、地下倉庫清掃、家屋の塗装、芝刈り、広告看板デザイン、観光用自転車修理、ベンチの保全。そして、鶴岡市や酒田市内の地域行事での出前講座なども行ってきております。



▲日頃の学習の成果です！

活動した生徒より

現地飛島の皆さんの、あたたかい励ましが、私たちの活動の源でした。これまで活動されてきた諸先輩方の努力があってこそ今回の活動でした。

福祉学習と出前講座 4月～8月上旬 <ボラセン分>



福祉学習

- ・第三中学校1年生
- ・斎小 4年生

◀ 斎小での福祉学習

出前講座

- ・中央高校ボランティアインターアクト部
- ・西部児童館

生徒の振り返りより（中1女子）♡

私は、この福祉体験を通じて、ひとりひとり違ってよい所がたくさんあると感じました。みんなが違ってみんなよく、自分ができないことを支えてもらい、逆に自分ができていることを支えてあげたりして、おたがいにできることできないことを支え合っていければ、明るい社会が広がっていくのではないかと思います。



1日も早い復旧を願いながら！

～ コロナ禍での災害支援活動 ～



▲7月宮城県大崎市で活動中の
鶴岡のボランティアの皆さん！

7月豪雨 災害時相互応援協定の宮城県大崎市へ

7月16日(土)から大崎市社協と連絡を取り合い、20日に現地に入り打合せ、21日から29日まで鶴岡市社協地域福祉課職員を1回2人ずつ災害ボランティアセンタースタッフとして派遣。ボランティアは、NPO法人鶴岡災害ボランティアネットワーク(代表村井勢一氏)と連携して、被害が大きかった古川矢目地区へ21日と24日の2回支援活動に向かいました。

コロナ感染者が激増する中で苦渋の決断！

鶴岡からの3回目のボランティア活動を、31日に行う予定で調整を始めた時、山形県、宮城県ともに感染者数が激増し始めました。村井代表との打合せで全員が抗原検査を行う等の様々な方法を検討しましたが、最終的に感染のリスクを避けるという苦渋の判断をし、大崎市社協に連絡をさせていただきました。

24日に、鶴岡のボランティアが活動させていただいたお宅の方の言葉を思い出すと、31日の活動に行かないという決断をすぐにはできませんでしたが、感染者が増えている中で支援のあり方を考えさせられる、難しい場面でありました。

《活動先のお宅の方の言葉》こんなにしてもらって、本当にありがたくて涙がでます。

途方にふれていただけれど、この先の目処が立ち、頑張る気持ちが出てきました。



8月豪雨 山形県内の被災地応援

8月に入り、今度は山形県内で豪雨による大きな災害が発生。被災地社協への職員派遣とボランティア活動を、コロナ禍での難しい判断の中で、鶴岡からの応援を始めるところです。(8/5現在)

赤川花火大会応援

浴衣 着付け

鶴岡に、赤川花火大会に、浴衣姿があふれることを願い、会場内におかれた募金箱に着付け料ワンコイン(500円)を入れて頂きます。募金箱の着付け料は、社会福祉協議会に、寄付させていただきます。

定員 60名(予定)
申込み切 8月17日(水)
午後6時まで

主催 ボランティアサークル
結美の会
問い合わせ先
TEL 090-8786-7911(佐藤)



会場 鶴岡市第2コミセン2F
日時 8月20日 午後2:00～5:00
持ち物
(女性) 浴衣・帯・履ひも2本・伊達巾・帯板
タオル2本・ヘアアクセサリ(帯締め・帯揚げ)
(男性) 浴衣・帯・履ひも1本



かえっこバザール

～環境フェアつるおか2022～



いらなくなった「おもちゃ」をもってきてね!!

日時 9月25日(日) 10:00～14:00

場所 小真木原体育館

内容 持参した「おもちゃ」をポイントに変えて
～その後楽しい取組がたくさんありますよ

◆問合せ先 だかしや楽校(みちくさ舎内) 電話25-6320

子どもたちも演奏します♪

～グリーンギターアンサンブルコンサート～



日時 8月28日(日) 13:30開演

入場無料

場所 鶴岡市中央公民館(ホール)

内容 ギター演奏、ゲスト出演ソプラノ歌手松田美香さん

◆ギターを通じて子どもたちの健全育成の活動を行っている鶴岡のサークル「グリーンギターフィールズ」も第1部で演奏をします!

＜らくがき＞ このところ、全国的に新型コロナウイルス感染者数が激増し、さらには大雨による災害が頻発しています。被災地では、以前と違いボランティアも地域限定での募集を余儀なくされています。誰もが感染や被災のリスクを抱える今、あらためて「おだがいさま」の心が大切になっています♥